

「教材間のつながり」の考え方



- ㊤学習内容に関連性がある
- ㊦学習活動を発展させることが可能
- ㊢主な学習活動が類似していて、目標を発展させることが可能
- ㊤学習活動や成果を活用・応用することが可能

例1：㊤学習内容に関連性がある
 ㊢主たる学習活動が類似していて、目標を発展させることが可能

ボランティア活動 → 職場体験 → 進路・職業

〔学習活動〕㊤

高齢者施設での清掃 → スーパーでの品出し等 → 仕事について調べる

〔目標〕㊢

○喜んでもらえるように、一つ一つの活動を丁寧にする。

○お客さんのことを考えながら、任された仕事に責任を持って取り組む。

○興味のある仕事や身近な仕事について調べ、多様な進路があることを知る。

	1学期				2学期				3学期		
	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事		交通安全教室	宿泊学習	ボランティア活動			文化祭 (バザー)				
季節・季節行事		梅雨	夏	お月見	秋	労働感謝の日		冬	雪	春	
		衣替え	七夕	敬老の日	祭り						
			暑中見舞い				年賀状				
生活上の課題	新学年	地域探検	地域交流		職場体験		進路 職業	書初め	生徒会選挙	進学/進級	
						読書週間		学校間交流	校外学習		
偶発的						買い物					

例2：㊤学習活動や成果を応用することが可能

野菜の栽培 → 秋・祭り

秋野菜を収穫する。

秋野菜を収穫し、収穫祭をする。また、秋祭りの意味を調べたり、地元の祭りについて調べたりする。

例3：㊤学習活動に関連性がある

- ㊦学習活動を発展させることが可能
- ㊤学習活動や成果を活用・応用することが可能

買い物 → 文化祭 (バザー) → 校外学習

接客の仕方を知る。

㊤ 気持ちの良い態度で、
 ㊦ 自信を持って接客ができるように、練習をする。

所持金内で買い物をする。

㊦ 販売個数や売り上げの目標を決め、製品作りに取り組む。

㊤ 文化祭バザーの売り上げで、お菓子を買う。